



ろ う ふ く

ISHINOMAKI

2025年6月

発行所 連合宮城石巻地域協議会
〒986-0832 石巻市泉町2丁目5-26
TEL0225-93-0500 FAX0225-93-6112
発行人 加藤 雅基
編集 高瀬智章・斎藤茉生

『5/9 地域公共交通を学ぶ！牡鹿半島研修会の開催』



石巻労福協は地域公共交通を学ぶ目的で牡鹿半島研修会を開催しました。当日の移動はミヤコー石巻鮎川線路線バスに乗り、目的地までの石巻地域公共交通は人口減少や少子化などを背景に利用者が減少傾向にある。また石巻地域は広い範囲に人口が分布する状況にあり、移動ニーズも複雑化しているなど、全ての移動ニーズに対して現在の公共交通だけではカバーしきれない課題がある。

《課題について》

1、市街地と郊外地における公共交通
市街地においては公共交通のサービスレベルが高い一方で、これに見合った利用に繋がっていないなど、住民の移動ニーズに適していない可能性が考えられる。

2、市街地に公共交通の不便な地域が存在
市街地内には一定の人口集積がみられるにもかかわらず、公共交通のサービスレベルが低いエリアがみられる。(大街道地区、渡波地区、万石浦地区など)

3、住民バス等の利用が低迷
郊外部では市民バス・住民バスが運行していますが、曜日を限定した運行であることや、市街地への移動に乗り継ぎを要することなど利便性が高くないこともあり、利用が低迷している。

4、日常生活における過度な自家用車の依存
市民の日常生活の移動において主に自家用車が利用されており、公共交通を利用する機会は仙台市へ移動する際にメインである。また、高校生の通学手段においても、登校時の通学手段として通常時は約2割が家族等の送迎で通学している。

5、高校生において通学等で利用しやすい公共交通が未整備
高校においては登校時間を考慮したダイヤとなっていないことや、路線バスが運行していないことなども要因として、高校生の50%が悪天候時の通学手段として家族等による送迎を選択しているなど、通学においては公共交通を選択されていない傾向もみられます。

6、移動に制約のある高齢者層に公共交通が利用されていない実態
高齢になるにつれて免許保有割合は減少し、自由な移動手段を持たない層が増加する一方で、65歳以上の免許保有者のうち2.0%程度が毎年免許を返納しており運転免許の非保有者は今後も増加することが見込まれるなど、高齢者の移動手段の確保の検討が求められます。

この様な課題を肌で感じてもらい、地域公共交通の必要性や利便性の向上・利用者数の増加に対して何が必要なかを、参加者皆さんで考えるきっかけになった研修会となりました。石巻労福協としても地域公共交通の課題について市政へ継続的に要請をしていきたい考えます。

宮城交通グループは
総合交通産業の運営を通じて
『地域の活力あるまちづくり』
を推進いたします！





おしか御番所公園は牡鹿半島の最先端にあり、公園中央の一番高い位置には、六角形の展望棟があり、牡鹿半島の全景、金華山、網地島、田代島、太平洋の大海原など、360度の大パノラマの眺望が楽しめます。江戸時代には仙台藩が外国船「唐船」の襲来に備えて見張り所を設置していたことが、名前の由来になるほど眺めのいい場所です。

東日本大震災の際は潮が引いて、金華山までの海底が現れ、牡鹿半島と金華山は陸続きのようになり、その後津波が襲来しました。公園内の建造物にも被害が出ましたが、2014年4月には全面復旧して現在に至り、一年を通じて多くのバイクツーリング達が訪れます。



おしかホエールランドはクジラの生態や特徴、牡鹿半島における鯨文化を紹介する施設です。

館内には日本有数のマッコウクジラや貴重なコククジラの骨格標本が展示されています。そして大画面の迫力あるシアターでは自分も一緒にクジラと泳いでいるような感覚を味わいながら、クジラについて学ぶことができます。

鯨文化エリアでは、捕鯨産業で賑わう鮎川の映像写真とともに、クジラの捕獲・解体に使用されていた捕鯨鉈や包丁などの道具が展示されており、捕鯨の町鮎川で受け継がれてきたクジラと人とのかかわりを知ることができます。

東日本大震災により長く休館したホエールランドですが、よりいっそうクジラと捕鯨文化を体験できる施設として、不思議の多いクジラが待つ大海原へと出向いたします。

牡鹿半島ビジターセンターは三陸復興国立公園・牡鹿半島エリアの自然環境や自然と共に生きる人々の暮らしについて紹介する施設です。

季節ごとの見どころやアクティビティなど、牡鹿半島を楽しむための情報をたくさん発信し、エコツーリズム推進の拠点となることを目指しています。

企画展やクラフト体験、セミナーなども開催していますので、ぜひ遊びに行ってみてください。

その他館内には、鯨肉が購入できる売店や、三陸沖でとれた新鮮なお魚を提供しているお寿司屋さんなどがございますので、足を運んでみてはいかがでしょうか？

待ってます 

